

# 広域的に統合施策を検討する フューチャー・デザイン ワークショップ

---

吹田市 環境部 次長 楠本直樹

# 目的

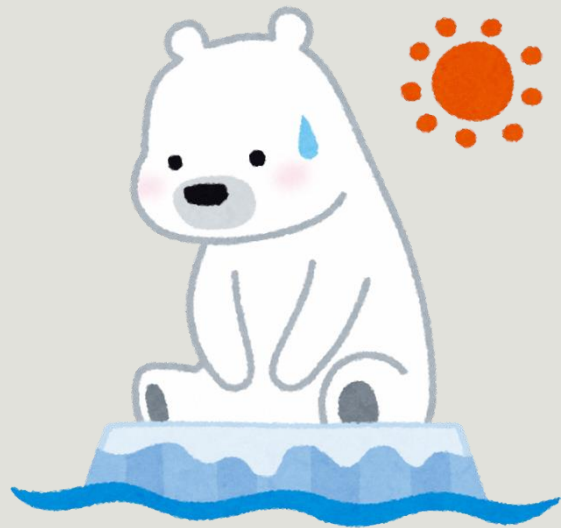
---

- 1 職員の研修(研鑽・教育)  
FDを経験し、俯瞰的な視野
- 2 自治体間の連携の強化  
コミュニケーションの向上
- 3 大阪大学との連携・調査・研究
- 4 FDWSからの結果の施策



# 2060年を見据えた 「カーボンニュートラルと防災の統合的施策」

---



# メンバーなど

---

- ・ 西宮市(N) 尼崎市(A) 豊中市(T) 吹田市(S)  
環境省 近畿地方環境事務所  
経済産業省 近畿経済産業局 計20名
- ・ 部局:環境・危機管理・都市計画・公園・  
水道・経済部局
- ・ 3チーム  
ファシリテーター1名 + 5名程度

# スケジュール等

| 回 | 日時    | 内容                                                            | 場所   |
|---|-------|---------------------------------------------------------------|------|
| 1 | 6月24日 | ・2060年の社会像の検討<br>・カーボンニュートラルと防災の統合的施策の検討                      | 吹田市  |
| 2 | 7月16日 | ・統合的施策実現のための議論<br>・NATS等の連携あり様の議論                             | 吹田市  |
| 3 | 7月30日 | ・ <u>将来世代の視点から</u><br>2060年の社会像の検討<br>・カーボンニュートラルと防災の統合的施策の検討 | 大阪大学 |
| 4 | 9月3日  | ・ <u>将来世代の視点から</u><br>統合的施策実現のための議論<br>・NATS等の連携のあり様          | 西宮市  |
| 5 | 9月26日 | ・ワークショップの振り返り<br>・NATS等の今後のあるべき姿                              | 吹田市  |

# WSのルール

---

## 1 寛容

他人の意見を否定しない

## 2 礼節

話しすぎない、意見を押し付けない

## 3 努力

端的にまとめて、できるだけ発言してください

楽しんでください

# 2030年までにNATSなどの自治体間連携で実現すべき施策の選択

---

- ボーダレス防災
- フューチャー・デザイン教育
- CNの防災拠点
- 再生可能エネルギーの電力融通
- NATS災害対策基金の設立
- NATS内でEVバスの活用

# 仮想将来世代視点の特徴

---

- ・広い視点や中長期的な視点の考え方
- ・枠組みにとらわれない自由な考え方
- ・前向きな考え方
- ・到達すべき目標から逆算した考え方
- ・時間のかかるものから取り組む考え方
- ・教育が重要とする考え方

---

# ご清聴ありがとうございました

吹田市 環境部

[env-planning@city.suita.osaka.jp](mailto:env-planning@city.suita.osaka.jp)